

製品安全データシート [混合物 (塗料用)]

1. 製品及び会社情報

製品名： **オリジン21 ウレタンシーラーA液 (改)**

製品説明 種類：ポリウレタン樹脂塗料 (主剤)

用途：インテリア木製品全般の下塗り

会社名： キャピタルペイント株式会社

住所：〒569-0054 大阪府高槻市若松町8番10号

担当部門： 営業部

担当者： 仮屋崎隆

電話番号： 072-672-7330

FAX番号： 072-672-7336

緊急連絡先： 担当部門に同じ

E-mail アドレス： info@capitalpaint.jp

2. 危険有害性の要約

<GHS分類>

物理化学的危険性 引火性液体：区分2

健康に対する有害性 急性毒性/吸入：区分4 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分2

生殖毒性：区分1 特定標的臓器毒性/単回暴露：区分3

環境に対する有害性 水生環境有害性/急性：区分3

上記で記載がない項目は、区分外・分類対象外・分類できない。

<GHSラベル要素>

絵表示：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

引火性の高い液体および蒸気 吸入すると有害 重篤な眼への刺激 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
眼気およびめまいのおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 水生生物に有害

注意書き：

<予防策> 詳細は7. 取り扱い及び保管上の注意 8. 暴露防止及び保護措置を参照

<対応> 詳細は4. 応急措置 5. 火災時の措置 6. 漏出時の措置を参照

<保管> 詳細は7. 取り扱い及び保管上の注意を参照

<廃棄> 詳細は13. 廃棄上の注意を参照

3. 組成、成分情報

成分及び含有量 (危険有害物質対象)

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	備考
酢酸エチル	141-78-6	15～25	
酢酸ブチル	123-86-4	25～35	
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	1～5	

4. 応急措置

吸入した場合： 蒸気・ガスを吸い込み気分が悪くなった時、直ちに空気の清浄な場所へ移り、呼吸しやすい姿勢で安静にする。気分が回復しない場合、医師の診断を受けること。呼吸が止まっている場合、衣服を緩めて気道を確保のうえ人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合： 付着物を布で素早く拭き取る。水および石鹼・皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤・シンナーは使用しないこと。衣類が汚染された時、取り除いて汚れを落とす。かぶれ等外観に変化、また痛みを生じた場合には、医師の診断を受けること。

眼に入った場合： 直ちに清浄な水で入念に洗い流す。刺激が続く時、医師の診断を受けること。コンタクトレンズは外し、まぶたの裏まで十分に洗い流すこと。

飲み込んだ場合： 誤って飲み込んだ時、直ちに口をすすぎ、安静にして医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。また医師の指示以外、無理に吐かせないこと。本SDS等で成分、および記載された有害性情報を医師に示すこと。

危険物：引火性の物

有機溶剤中毒予防規則 第二種有機溶剤：酢酸エチル、酢酸ブチル

名称等を表示すべき有害物：酢酸エチル、酢酸ブチル

名称等を通知すべき有害物：酢酸エチル、酢酸ブチル、N-メチル-2-ピロリドン

消防法 危険物：第四類第一石油類（非水溶性） 危険等級II

船舶安全法：引火性液体類（中引火点引火性液体）

化学物質管理促進法、毒物劇物取締法：該当しない

16. その他の情報

主な引用文献：J I S Z 7 2 5 3 : 2 0 1 2 G H S に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル 作業場内の表示及び安全データシート（SDS）、GHS対応SDS・ラベル作成ガイドブック改訂第2版（日本塗料工業会）
独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）公表データ、原料メーカーSDS（各社）ほか

<注意>本データシートは、「製品の適切な取り扱い」を提供するものですが、安全性を保証するものではありません。

全ての化学物質には、未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。

特殊な条件で使用される場合には、使用者各位の責任において事前に安全性などの確認を行って下さい。

なお記載内容は、現時点での情報に基づいておりますが、新たな知見により改訂される場合があります。